

# 自由民主党 平成30年9月北海道地震・台風21号災害対策本部 岸田政調会長 大阪府・北海道視察報告書

平成30年9月18日（火）

## 1 日 目=大 阪 府

### 【視察メンバー】

岸 田 文 雄	本部長代行／政務調査会長
今 村 雅 弘	事務局長／災害対策特別委員長
佐 藤 信 秋	事務局次長／災害対策特別委員長代理
（地元議員）	
左 藤 章	府連会長・衆議院議員
原 田 憲 治	府連政調会長・衆議院議員
谷 川 と む	衆議院議員（大阪19区）
朝 倉 秀 実	府連幹事長・府議会議員

### 【日 程】

平成30年9月12日（水）

- 10:18 新大阪駅着
- 11:00～12:00 ①市町村長との意見交換会（リーガロイヤルホテル）
- 13:00～13:15 ②あいびあ泉南前道路：被害現場状況視察
- 13:20～14:00 ③泉南市役所：竹中勇人泉南市長から被害状況の聴取、意見交換
- 14:30～15:30 ④関西国際空港：現場状況視察、意見交換（連絡橋管理事務所）
- 17:10 伊丹空港発（ANA983便）
- 18:55 新千歳空港着

## 1. 市町村長との意見交換会（リーガロイヤルホテル）

### 【意見・要望】

- ・住家の全半壊被害が少なく、災害救助法や被災者生活再建支援法の適用が困難な状況。
- ・建物損壊や停電、関西国際空港の旅客便、貨物便等の欠航などにより、売上の減少や生産、流通への影響が出ている。
- ・関西国際空港の国際拠点としての機能を回復し、本格運用の早期再開ができるよう支援をしてほしい。
- ・訪日外国人観光客に対する的確な情報提供が図られるよう関係機関との調整や支援を行ってほしい。
- ・関西電力との連携が十分でなく、停電被害を把握できなかったり、停電が長期化するなど支障が出た。双方向の情報共有に向け連携を強化していく必要がある。
- ・家屋損傷などで罹災証明が460件（10日現在）。調査に時間がかかっている状況。
- ・神戸港や大阪港など港湾地域でも被害が出ている。港湾機能の早期回復に向け支援してほしい。
- ・南海トラフ地震の発生も懸念されている。防潮堤の強化など対策をお願いしたい。
- ・暴風などで倒木や土砂災害などの被害も出た。山林道路の損壊も発生。特に巨木の撤去が大きな課題

となっている。また治山に対する援助をお願いしたい。

- ・電柱や樹木が倒れ、幹線道路を塞いでいる状況。早期復旧に向け支援をお願いしたい。
- ・弱者に対する被災者支援措置をお願いしたい。
- ・農業用ハウスの損壊など農業被害も出ている。必要な支援をお願いしたい。



岸田本部長代行より挨拶



阪口大阪府市長会会長より要望書受領

## 2. あいびあ泉南前道路：被害現場状況視察（説明者：竹中勇人泉南市長）

### 【被災状況】

- ・風速50m/s余の猛烈な風による2,000棟以上の建物被害、約22,400軒の大規模停電が発生。
- ・停電により受水槽に水を送れなくなり、中高層住宅約100棟では停電に伴う断水も発生した。
- ・人的被害は暴風による軽傷15名、その他軽傷7名。公共施設被害は約100施設以上。
- ・泉南市内22,400軒、府内1,026,000軒が停電。12日現在、全面復旧に至っていない。全容も把握できていない状況。
- ・ブルーシートを発注しても、それを設置する技術者が足りない。



被災現場視察

## 3. 泉南市役所：竹中勇人泉南市長から被害状況の聴取、意見交換

### 【被災状況】

- ・現在、公共施設の修繕だけで2,600億円が計上されている。農業被害も約100か所の被害。道路施設の被害も相当で、この部分はまだ計上できていない。
- ・市内約7割が停電。これによってポンプが機能せず、断水も発生してしまった。
- ・大阪府に対策本部が設置されていないため、機動的な復旧・復興ができない状況。加えて、台風上陸の際、知事が府内にいなかった。
- ・スピーカーで非常放送を流しても、暴風や豪雨で聞こえなかった。

- ・テレビや電話の復旧が進んでいない。特にテレビは複数のネットワークがあるため全体像が不明瞭。

#### 【要望】

- ・エリアメールシステムで、食料のある場所や休校情報など個別の災害への対応について情報を流すことが禁止されている現状。情報提供のあり方を考える必要がある。
- ・材料費 8,000 円に対し人件費が 80,000 円と高騰している。またこれに伴って悪徳業者も横行し始めている。適正な価格での対応と犯罪への啓発活動を求める。
- ・無電柱化によって地中に埋まっている電線等に対する高潮対策が必要。
- ・関西国際空港に 8,000 人取り残された際、自衛隊の出動要請を行っていただければもっと早く対処できたのではないかと。
- ・関西電力の指示系統がはっきりせず、自治体との連携が不十分。党からも改善の要請をお願いしたい。



竹中泉南市長より被災現況説明

#### 4. 関西国際空港：現場状況視察、意見交換(連絡橋管理事務所)

##### 【被災状況】

- ・タンカーが衝突し損傷したのは道路橋（下り線）と鉄道橋で、最大 4 m のズレが生じた。
- ・第一ターミナルの国内線については既に使用可能、国際線の南側についても発災後約 10 日後に使用可能となる予定。
- ・衝突した橋梁部分については撤去作業中（14 日に完了予定）。その後、工場に運搬して損傷状況等について検査し修理を行う。橋脚に損傷は見られない。橋梁内にガス管等が通っており、発災当初ガス漏れが発生したが、現在は収束している。
- ・道路橋に挟まれている鉄道橋は 50 cm のズレ。障害物は撤去済。架線柱については仮設で対応。また線路の一部が冠水する被害も出たが、排水は 11 日までに終了。現在、電気系統の復旧作業中。



管理事務所担当者より被災現況説明



連絡橋から被害現場を臨む



被害を受けた連絡橋



取り外された橋梁

## 2 日 目＝北 海 道

### 【視察メンバー】

岸 田 文 雄	本部長代行／政務調査会長
坂 本 哲 志	事務局次長／災害対策特別委員会事務局長
足 立 敏 之	災害対策特別委員会事務局次長

### (地元選出議員)

吉 川 貴 盛	道連会長・衆議院議員
堀 井 学	衆議院議員（北海道9区）
高 木 宏 壽	前衆議院議員（北海道3区）
小 畑 保 則	道連幹事長・道議会議員
中 司 哲 雄	道連政調会長・同議会議員
岩 本 剛 人	道議会議員（清田区）
神 戸 典 臣	道議会議員（胆振地域）

### 【日程】

平成30年9月13日（木）

- 08:20～08:50 ①北海道庁：高橋はるみ北海道知事、秋元克広札幌市長、道観光関係団体から被害状況等の聴取、意見交換
- 09:00～09:30 ②札幌市役所：秋元克広札幌市長から被害状況等の聴取、意見交換
- 10:00～10:30 ③札幌市清田区里塚 被害状況視察
- 12:15～12:40 ④むかわ町役場穂別支所：穂別地区対策本部・避難所訪問
- 13:00～13:10 ⑤苫小牧広域森林組合：被害状況について説明
- 13:40～13:50 ⑥JAむかわ本所：被害状況について説明
- 13:55～14:05 ⑦むかわ町商店街：家屋・店舗倒壊現場視察
- 14:10～14:30 ⑧むかわ町役場本庁舎：むかわ町及び町内各団体との意見交換
- 15:30 新千歳空港発

① 北海道庁：高橋はるみ北海道知事、秋元克広札幌市長、道観光関係団体から被害状況等の聴取、意見交換

【被災状況】

- ・ JR は地震発生から全線運休。7日から一部路線で復旧開始。12日時点で13路線中10路線で一部運転休止。
- ・ 厚真町と安平町、むかわ町にまたがる約13km四方で山腹が崩壊。また苫小牧港で液状化や護岸・岸壁等の沈下など計37箇所被害発生。
- ・ 厚真町浄水場が損傷、復旧に1ヶ月以上かかる見通し。12日時点の道内断水戸数は約5,500戸。
- ・ 生乳や枝肉等の損失や豚等のへい死など畜産被害が発生。設備損傷や停電により生鮮食品等の商品を廃棄するなど商業的な被害も出ている。
- ・ 公立・私立あわせて約170校で被害報告があった。
- ・ 観光施設などの建物や設備に損傷発生。全道の宿泊施設で30万件以上のキャンセルが発生するなど、観光業の被害も相当出ている。一部ホテルでは稼働率が8割から2割を切るまでに落ち込んでいる。

【要望】

- ・ 早期の激甚災害の指定、災害復旧事業・災害対策関連事業等の促進、および被災者生活再建支援制度をはじめ被災者に対する手厚い支援をお願いしたい。また、復旧・復興にかかる経費について十分な地方財政措置をお願いしたい。
- ・ 山腹崩壊が広範囲で発生しており、大規模な土砂災害対策が想定される。2次災害を防ぐための支援をお願いしたい。さらに、単なる原型復旧にとどまらず改良復旧など抜本的な対策が必要。地域特性に配慮した防災・減災対策の推進に対して支援をお願いしたい。
- ・ 震災や大規模停電により基幹産業である農林水産業に甚大な被害。中小企業も事業活動に支障が出ている。事業の早期再生や経営安定に向け必要な措置をお願いしたい。また速やかな電力復旧はもとより、災害に備えた態勢の構築をお願いしたい。
- ・ 被災地域だけでなく北海道全体の旅行者が大幅に落ち込んでいる。風評被害等を最小限にとどめ、観光需要の早期回復に向け、正確な情報発信や積極的な観光プロモーションを行う必要がある。
- ・ 加えて、台風21号による被害もかなり出ている状況。これについての支援もお願いしたい。

<一般社団法人 日本ホテル協会からの要望>

- ・ 現時点で50万人のキャンセル、被害額は100億円に上っている。特に9～10月は稼ぎ時であり、一刻も早い対策をお願いしたい。また外国人観光客への風評被害が広がっている。インバウンドの勢いが加速していた中での震災。イメージ回復のため対策を講じる必要がある。

<公益社団法人 北海道観光振興機構からの要望>

- ・ 平成29年度の観光客数は過去最高。特にインバウンドの増加は著しく、日本全体の9.4%にも上る。こうした好調な北海道経済に水を差す結果となっている。風評被害への国や関係機関の力強い支援をお願いしたい。



北海道災害対策本部激励



高橋北海道知事より被災現況説明



北海道・札幌市より要望書受領



道観光関係団体より要望書受領

## ② 札幌市役所：秋元克広札幌市長から被害状況等の聴取、意見交換

### 【被災状況】

- ・市内最大震度6弱を観測、震度5以上の地震を観測したのは初めて。死者1名、負傷者236名の人的被害。物的被害は全壊10以上を確認。
- ・避難者数は一時10,000人を超えていたが、12日現在、市内の避難所は3か所、避難者数は135人となっている。ライフラインは8日に電気、9日は水道がそれぞれ全復旧。
- ・清田区の道路は陥没がひどく手の付けようがない状況。原因究明と対策を検討し、その上で今後の方向性を決めていくが、原因究明(調査)だけでも1ヶ月~1か月半を要する。近くの市営住宅に空きがなく、住民には少し離れた市営住宅を提供する予定。ただエレベーターがなく、高齢者にはみなし仮設の提供も考える必要がある。しかしいったん市営住宅に緊急的に入った住民の転居が認められない仕組みになっている。



秋元札幌市長より被災現況説明

### ③ 札幌市清田区里塚 被害状況視察（説明者：秋元克広札幌市長）

#### 【被災状況】

- ・ 6日の地震では震度5強を観測。
- ・ 住宅造成9ヘクタールの約半分に被害。域内の里塚中央ぽぶら公園では約2.2mの沈下が発生。
- ・ 被災建築物への応急危険度判定では、調査対象311戸中、危険62戸、要注意47戸。建物自体の強度は問題ないが、地盤が崩れたことによって損壊。
- ・ 水道管破損が3箇所、断水も59件発生した（11日時点）。



担当者より被災現況説明①



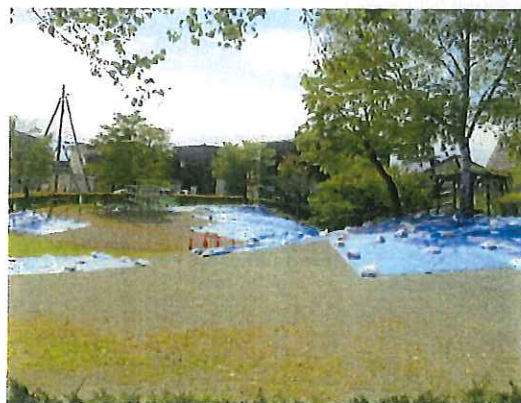
被災現況説明②（左手前は隆起したコンクリート）



液状化が発生した現場



飛び出したマンホール



陥没した公園

#### ④ むかわ町役場穂別支所：穂別地区対策本部・避難所訪問

##### 【被災状況】

- ・避難所が5箇所設置されており、77名が避難（12日現在）。倒壊の恐れがある住宅が7戸、危険住宅が4戸。倒壊家屋も発生している。生活基盤に係る復旧費は穂別地区だけで総額70億円。
- ・2系統ある電力供給ルートがどちらも動いていない。安平・厚真方面から来ている電力は壊滅状態で、ルートの変更も視野に検討中。日高・平取の水力発電所から来る電力は鉄塔が倒壊しており機能していない状況。
- ・冷蔵庫に保管していたトマト、ほうれん草、キャベツが荷崩れと停電により商品価値が無くなり、大きな損害が発生。さらに、コンテナ倉庫約350台が倒壊。馬鈴薯約175トン、飼料米900キロ、コーン1020キロが被害を受けた。
- ・厚真町では地震ではなく”地落”。「山が無くなった」という表現が適切な現場。

##### 【要望】

- ・台風による被害に加え地震も発生し、被害の上塗りとなっている。特に第一次産業の影響は大きい。その辺りも含めた支援をお願いしたい。
- ・鉄塔再建・送電までに約2週間を要するとのことだが、情報が錯そうしており、いつ復旧するか分からない。自家発電車も2台しか来ていない。一刻も早い電気の安定的な供給をお願いしたい。
- ・避難者の間では、家に帰れないというストレスも相当溜まってきている。



避難所訪問



要望聞き取り

#### ⑤ 苫小牧広域森林組合：被害状況について説明

##### 【要望】

- ・組合の生命線である北電鉄塔の倒壊により電力需給ができず、全工場がストップしている状況。電力の復旧が早期の課題となっている。北電鉄塔の復旧と高圧電力送電に向けた早急な復旧をお願いしたい。
- ・山腹崩壊等甚大な森林被害が生じている。国土保全という観点から強靱化のモデル事業として復興を行ってほしい。





要望聞き取り



要望書受領

### ⑥ JA むかわ本所：被害状況について説明

#### 【要望】

- ・ 農業被害の全体がまだつかめていない。来年も営農が継続できるような、農業者に寄り添った支援・対応をお願いしたい。
- ・ 農業倉庫や乾燥調製施設など共同利用施設に大きな被害が出ており、支援をいただきたい。



要望聞き取り

### ⑦ むかわ町商店街：家屋・店舗倒壊現場視察

#### 【被災状況】

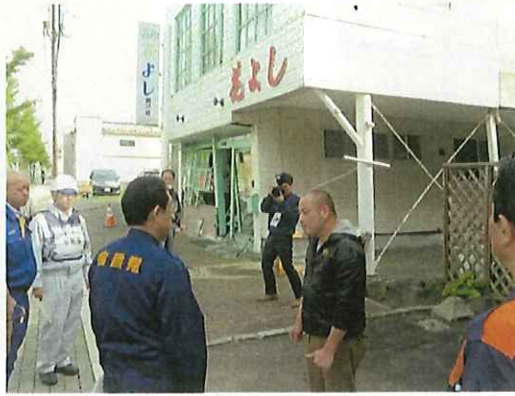
- ・ 商店街の7～8店舗が倒壊。倒壊家屋は40件以上で、被災3町の中で最も多い。
- ・ 特に一階が店舗だった建物の倒壊が多く見られる。



竹中むかわ町長より被害現況説明



店舗だった一階部分がつぶれた建物



損壊した建物の所有者と意見交換

⑧ むかわ町役場本庁舎：むかわ町及び町内各団体との意見交換

【要望】

- ・ 激甚災害への早期指定をお願いしたい。
- ・ 商店街の復興に向け、グループ補助金の適用をお願いしたい。
- ・ 災害により多くの家屋に被害が発生しており、災害廃棄物処理事業の拡大等、補助対象の拡充をお願いしたい。
- ・ 穂別地区は難視聴地域であり、防災に対し脆弱となっている。通信の強化をお願いしたい。
- ・ JR 日高線の復旧について、被災区間の早期復旧と維持存続をお願いしたい。
- ・ 仮設住宅の早期建設や地域事情を考慮した入居基準の緩和をお願いしたい。
- ・ 工事を進める上での入札期間の延長をお願いしたい。



要望聞き取り

以上